

科目名 (科目番号)	応用栄養学Ⅱ (092151)	教員名 野口祥子	学科等	保健栄養	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー			D305研究室	
授業概要	<p>ヒトの一生における各々の段階(ライフステージ)における、身体状況や栄養状態に応じた栄養管理(栄養マネジメント)の考え方を理解する。すなわちライフステージごとの生理的特徴、栄養状態の変化、栄養アセスメント、栄養と疾患、栄養ケアのあり方を学習する。応用栄養学Ⅱでは、ライフステージのうち思春期、成人期、更年期および高齢期の特徴と栄養管理について学習する。</p>						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	到達目標・学習内容					
	1	思春期－(1)特性	到達目標:思春期の特性を理解する。 学習内容:思春期の身体、精神的機能、社会性などの生理的特徴について学習する。				
	2	思春期－(2)栄養	到達目標:思春期の生活習慣上の特徴を理解する。 学習内容:思春期に特徴的な食習慣、食事摂取基準について学習する。				
	3	思春期－(3)栄養管理	到達目標:思春期の栄養アセスメント、栄養障害、栄養ケアについて理解する。 学習内容:思春期の栄養アセスメントと栄養関連の疾病、その栄養ケアを学習する。				
	4	成人期－(1)特性	到達目標:成人期の特性を理解する。 学習内容:成人期の青年・壮年・中年期それぞれの生理的变化について学習する。				
	5	成人期－(2)栄養	到達目標:成人期の栄養上の特徴を理解する。 学習内容:成人期の食生活の現状、生活習慣から栄養上の特徴、食事摂取基準について学習する。				
	6	成人期－(3)生活習慣病	到達目標:生活習慣病について、また予防対策を理解する。 学習内容:生活習慣病改善のための栄養アセスメント、栄養ケアプログラムを学習する。				
	7	成人期－(4)生活習慣病予防と栄養ケア	到達目標:生活習慣病の予防の食事、生活習慣を理解する。 学習内容:生活習慣病(肥満・高血糖・脂質異常症)の一次予防、二次予防のため栄養ケアを学習する。				
	8	成人期－(5)生活習慣病予防と栄養ケア	到達目標:生活習慣病の予防の食事、生活習慣を理解する。 学習内容:生活習慣病(高血圧、メタボリックシンドローム、喫煙、う歯・歯周病、飲酒)の一次予防、二次予防のため栄養ケアを学習する。				
	9	更年期－(1)特性	到達目標:更年期の特性など理解する。 学習内容:更年期の代謝、更年期症状について学習する。				
	10	更年期－(2)栄養管理	到達目標:更年期の栄養管理を理解する。 学習内容:更年期の栄養アセスメント、更年期の病態・疾患と栄養ケアについて学習する。				
	11	高齢期－(1)特性	到達目標:高齢期の特性を理解する。 学習内容:高齢期の身体的、生理的特徴について学習する。				
	12	高齢期－(2)代謝	到達目標:高齢期の代謝と特性を理解する。 学習内容:高齢期の栄養の代謝の特徴、注意すべき特性について学習する。				
	13	高齢期－(3)栄養上の特徴	到達目標:高齢期の栄養上の特徴を理解する。 学習内容:高齢期の食生活、食事摂取基準、日常生活指導について学習する。				
	14	高齢期－(4)栄養ケア・プログラム	到達目標:高齢者の栄養ケア・プログラムについて理解する。 学習内容:高齢者の栄養ケア・プログラムの基本的な考え方、栄養アセスメントについて学習する。				
15	高齢期－(5)栄養管理	到達目標:高齢者の栄養障害と栄養管理について理解する。 学習内容:高齢者の栄養障害とその栄養ケアについて学習する。					
成績評価の方法・基準	中間試験(45%)、期末試験(45%)、小テスト(10%)で評価します。						
教科書	応用栄養学-ライフステージからみた人間栄養学-	森基子、玉川和子、澤純子他著	医歯薬出版株式会社				
参考図書	応用栄養学	江澤郁子、津田博子編著	建帛社				
教員からのメッセージ	ライフステージをふりかえりながら授業を進めていきますので、自分の成長を思い出し、さらにこれからのエイジング(加齢)を想像しながら学んでください。						